

クロスロード ワークシート

実施 年 月 日 氏名 ( )

NO	問 題	Yes の理由・No の理由／気づき・学び
1	<p>暮らしを考える会のリーダー（76歳、男性）が、この会の主催で3年間続けてきたお茶会を、今年はメンバーだけで運営すると、突然保健師に言ってきた。</p> <p>これをきっかけに新しいメンバーの募集を中止したいとのこと。お茶会は住民の協力を得て実施しており、この会のPRの場にもなっていた。</p> <p>あなたは、これに  <b>Yes</b> 賛成する OR <b>No</b> 反対する さあどっち？</p>	
2	<p>女性メンバー3人が保健師に、定例会では男性ばかりが意見を言い、近頃はリーダーからも発言を求められないと不満を訴えた。メンバーの役割は、当初保健師が定例会に参加していた頃は、希望を聴いて任期を決めて分担していた。今は男性メンバー主導になっており、女性メンバーはお茶の準備や記録をすることが当たり前で、意見も言いにくくなり、もう会を辞めたいと言ってきた。</p> <p>あなたは、この決断に  <b>Yes</b> 賛同する OR <b>No</b> 賛同しない さあどっち？</p>	
3	<p>結成2年目の暮らしを考える会は、保健師をとっても頼りにしており、定例会に毎回参加を依頼し、必ずアドバイスを求めていた。決め事では保健師の意見を聴いて、たいがいその通りにする。次年度も定例会への参加をお願いしたいと言われた。</p> <p>あなたは、これを  <b>Yes</b> 承諾する OR <b>No</b> 承諾しない さあどっち？</p>	
4	<p>暮らしを考える会のリーダーに、A市より、今年隣接市で開催され、全国から視察団が来る「住民主体の地域づくり♥成果発信サミット」での(1)シンポジストの依頼と、(2)活動紹介ブースの開設依頼が来た。</p> <p>リーダーは、(2)であればみんなで取り組めると考え、(2)のみ承諾したという。</p> <p>あなたは、この決断に  <b>Yes</b> 賛同する OR <b>No</b> 賛同しない さあどっち？</p>	
5	<p>暮らしを考える会の女性グループは、健診を普及する役割を担っており、住民への呼びかけを頑張っていた。</p> <p>メンバーのひとりには脳梗塞になり、一時期活動を休んでいたが、日常生活や会話には支障がない程度に回復した。しかし、活動を続けてきたメンバーはみんな、「あの人にこの活動はもう無理やね」と保健師に言います。</p> <p>あなたは、この意見に  <b>Yes</b> 賛同する OR <b>No</b> 賛同しない さあどっち？</p>	